

J-PARC事故を教訓とし、原子力関連事業所・施設を含めた事故対策強化を求める陳情

水戸市議会議長
田口 文明 様

【陳情趣旨】

私たちは、平成23年3月11日に起きた東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故の後、地域の放射能汚染や、放射線が子どもたちの健康へ及ぼす影響等を心配し、水戸市議会へ子どもの健康調査を含む事故後の対策を求めたり、水戸市内の空間放射線量の測定を行ったり、食品中の放射線量の値を確認して調理を行うなど、それまでとは異なり、原発事故により私たちの生活圏に漏れ出た放射線に神経を使いながら水戸で生活を続けてきました。

そのような状況の中、5月23日、東海村の大強度陽子加速器施設「J-PARC」における放射性物質漏えい事故が起き、34名の放射線業務従業者が被曝し、さらに事故についての連絡が1日半も経過してから水戸市に届く事態になり、通報連絡体制に大変な不備があったことが発覚しました。

また、放射能漏れを確認した後も施設の排気ファンを回し続けて施設外部まで汚染したことは、J-PARCの危機意識の欠如と安全管理上の問題を露呈させました。

このようなことは事業所周辺に住む私たち水戸市民を軽視するものであり、東日本大震災の教訓が何ら生かされていないことに、強い憤りを感じるものです。

水戸市の周辺には原子力安全協定や通報連絡協定を締結している原子力関連事業所が19か所あり、今回のJ-PARCも含めた各原子力関連事業所・施設に対し、安全管理体制の徹底や、迅速な通報連絡等、事故対策の強化を水戸市及び貴市議会から求めていただくとここに陳情します。

陳情内容に賛同し、署名します。

氏名	印	住所
		1
		2
		3
		4
		5
取り扱い団体		問合せ先・郵送先
放射能汚染を考えるチーム・みと 生活クラブ生活協同組合まちみと北 生活クラブ生活協同組合まちみと南		〒310-0843 茨城県水戸市元石川町 302-12 Tel.029-291-8280

- 住所に「同上」や「〃」を使用しないでください。●押印が必要です（認印可、シャチハタ不可）
- ボールペン等でご記入ください。鉛筆は不可です。
- この署名は集計後、水戸市議会へ提出し、陳情以外の目的で個人情報を使用されることはありません。

締切日：平成25年8月23日